

たんぽぽ通信

Dandelions

2024. 5

始良市立加治木幼稚園便り
PHONE 62-2502
FAX 62-2524

集団の力

「なぜ、幼稚園では、家で食べられないものを食べることができるのでしょうか。」

「なぜ、幼稚園では、片付けをするができるんでしょう。」

といった「なぜ幼稚園ならできるんだろう」という保護者の方々の声を聞くことが、よくあります。

そうなんです。園では初めてのことで不思議とできてしまうことがあるのです。

その理由は、保育者が、一つ一つのこと指導し、実際にやってみる場を繰り返し設定しているということもあるのですが、併せて、子どもたち同士の「集団の力」が大きく働いていると考えます。

集団で生活することのよさとして、「1 一緒にいることで、子ども同士の関わりが増え、だんだん人間関係が築かれる」「2 友達の姿を見て刺激を受け、自分もやってみようと頑張りや努力につながる」「3 友達と一緒に活動する楽しさや頑張る気持ちを分かち合ったり、励まし合ったりする経験から仲間よさを知る」などがあげられます。

この3つ以外にも「集団の力」は子どもたちの学びに、様々な形で大いに影響していると感じます。

これからも、子どもたち一人一人が、友達や先輩の姿を見てうんと考えたり、真似て頑張ったり挑戦したり、一所懸命何とか自分の気持ちを伝えたりするというような、毎日行われる数々の場面を大切に見守り、個々の成長をしっかり見届けていきたいと思っています。



野菜あそび

～年少りす組～

りす組保育室の窓の外で育てているキュウリとその葉っぱで遊びました。

「すっごいトゲトゲがある。」「いたあい。」「まん中はトゲがあるから、はしっこ持ってね。」「なんか、いいにおいがするよ。」

「葉っぱもキュウリと同じで、トゲトゲいっぱいだね。」「葉っぱ、傘になるよ。」「カッパメシ（品種名）はまっすぐで、シャキット（品種名）は曲がってるね。」…いろいろな気付きが次から次に聞こえてきました。

6月のカレーの日に、りす組はキュウリ料理に挑戦する予定です。

先日は全園児一人一鉢活動で、トマトの苗も植えました。自分たちで大切に育てた野菜を食べる体験を通して、多くの夏野菜に親しみ、食の楽しさをたくさん感じて欲しいと思います。



【5月のキラリ 保育活動の様子を紹介】

～蝶の誕生日おめでとう～



ツマグロヒョウモンの幼虫が、たくさんピオラを食べて、サナギになって、今日は2匹チョウが生まれたね。チョウのお誕生日だね。ほくの手に乗ってから飛んでね。お誕生日おめでとう。また幼稚園に遊びに来てね。



この玉ねぎ見て見て、大きすぎ。大きいのがすごいたくさんあるよ。カレーにもたくさん入れようね。お家ではどんな料理にしてもらおうかな。楽しみだな。

あったあった。このジャガイモちょっと小さいね。掘ったらたくさん出てくるよ。もっともっと掘ってみようか。ちょっと大きいのもでてきたよ。

うさぎ組の11月にみんなで種をまいたニンジン、大きくなったね。葉っぱや小さいニンジン、うさぎさんにあげよう。



～街をきれいに～

～千鳥公園までゴミ拾い～



千鳥公園までがんばるぞ。オー！あっ看板の下に青いゴミがあったよ。みんなで拾って袋に入れよう。道路にはあんまりゴミはないよね。加治木はきれいなまちだってことだね。そうそう。



給食センターのお鍋って4人入るくらい大きいって。たくさん食べたらみどり先生が喜んでくれるかな。きょうは、減らさなくて食べてみるね。ほら見て、お野菜も頑張ってお皿が空っぽになったよ。

～第1回 ぐるんぱ～



♪ぐるんぱ ぐるんぱ
楽しいお話の世界♪
クイズ楽しかったね。
お話も面白かった。
豆本のプレゼントももらったよ。
お母さんたち、ありがとうございました。また6月もよろしくお祈いします。
♪またねでまたね みんなでまたね♪

～栄養指導(加治木学校給食センター 藤原みどり栄養教諭)～

